

第二回ハナショウガ研究会

日時：2007年5月25日(金)

場所：大洋香料株式会社(〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路 1-6-27)

Tel 06-6322-1377 Fax 06-6325-3680

<http://www.taiyo-koryo.co.jp/company/index.html>

(司会：北山)

I. 会長挨拶(13:00～13:10) 沢田 誠二氏(京都教育大学名誉教授)

II. 研究会幹事連絡・報告(13:10～13:20) 北山 隆氏(近畿大学農学部)

III. 研究課題紹介

「生産・分類」

13:20～13:40 伊藤美千穂氏(京都大学大学院薬学研究科) ショウガの仲間たち(分類)

「ケミカルエンジニアリング」

13:40～14:00 河合 靖氏(長浜バイオ大学バイオサイエンス学部)

生体触媒を用いた有用物質生産

14:00～14:20 北山 隆氏(近畿大学大学院農学研究科)

ゼルンボンの反応性検討

14:20～14:40 高谷 光氏(大阪大学大学院基礎工学研究科)

計算化学的アプローチによるゼルンボンの制御

*****14:40～15:00 ハナショウガ茶ブレイク*****

「ケミカルゲノミクス」

15:00～15:20 村上 明氏(京都大学大学院農学研究科)

ゼルンボンとその誘導体の生理活性と作用機構

「開発」

15:20～15:40 森 耕平氏(ユーハ味覚糖株)

ハナショウガおよびゼルンボンの食品への応用

その他の NMRDOS

「各種ショウガ」

15:40～16:00 平瀬 創太氏(大洋香料株)

各種ショウガの香気成分

「黒しょうが」

16:00～16:20 菊崎 泰枝氏(大阪市立大学大学院生活科学研究科)

黒ショウガ (*Kaempferia parviflora*) に含まれる成分の構造と機能性

「チューリップ」

16:20～16:40 加藤 康夫氏(富山県立大学工学部生物工学科)

チューリップの持つ抗菌性配等体の高度利用

IV. 謝辞

宮脇 英昭氏(大洋香料㈱) 16:40～16:50

V. 大洋香料㈱研究所内見学 16:50～17:25

VI. 情報交歓会(同研究所内) 17:25～19:00